

2024年4月1日

報道機関各位

藤女子大学 新学長就任と 2025年度 学部・学科名称変更について

藤女子大学では、ハンス＝ユージェン・マルクス学長の任期満了に伴い、2024年4月1日付けで、本学副学長で慶應義塾大学名誉教授の渡邊頼純が学長に就任しました。

渡邊頼純新学長は、慶應義塾大学総合政策学部教授や関西国際大学国際コミュニケーション学部長などを歴任した他、実務面では外務省経済局参事官やGATT事務局エコノミック・アフェアーズ・オフィサーを務めるなど、国際経験豊富な経歴を持ち、2023年10月1日から本学副学長に着任しています。

(渡邊新学長の略歴は右 QR コードから本学 HP でご覧になれます)



これまで60年以上に渡り、北海道の女子教育を担ってきた本学が、更に魅力ある大学として新たな一步を踏み出すため、渡邊新学長のもと、グローバル社会で活躍できる人材の育成により一層取り組んで参ります。

その改革の端緒として、従来の本学の教育内容をよりわかりやすく伝えるため、

2025年度から人間生活学部の学部・学科名称を次のように変更します(構想中)。

- | | | |
|---------|---|--|
| 人間生活学部 | ⇒ | <u>ウェルビーイング学部</u> |
| 人間生活学科 | ⇒ | <u>地域創生学科</u> |
| 食物栄養学科 | ⇒ | <u>食環境マネジメント学科</u> |
| 子ども教育学科 | ⇒ | <u>子ども教育学科</u> (学科名称の変更はございません) |

文部科学省への手続きを進めて参りますが、名称・内容等については変更の可能性があります。

新学部・学科名称変更にかかる概要は裏面の通りですが、**変更は2025年度1年次入学生からとし、在学生および編入学生については変更ありません。**

人間生活学部は ウェルビーイング学部へ

Faculty of Well-being Studies

2025年4月名称変更します(構想中)

現在の人間生活学部の教育目的に掲げる

生命及び人間の尊厳と個人の多様な生き方を尊重し、他者と共存しつつ自立した生活を送り、人間と社会及び自然の相互関係に対する洞察に基づいて、多様化・複雑化してゆく生活の諸課題に責任を持って対処し、国際関係を越えた地球的視野から生活の諸問題を実践的に対処する

という考え方は、「ウェルビーイング」の概念に通じており、その教育内容をよりの確に伝えるため、2025年4月に学部・学科名称を変更します。

各学科において、ウェルビーイングをコアとして、人間の生活に関する社会課題を文理融合・多領域横断型で探究する社会の動きに対応し、これまで蓄積してきた研究を一層充実させ、近未来社会の創造者を育成する教育をより充実していきます。



<地域創生学科>

衣食住、生活経営、福祉、子ども発達等を中心とした生活科学を基盤とし、プロジェクトマネジメントに関する専門的知識と実践的能力を総合的に身に付け、さらに時代に即した AI・データサイエンスを学び、活用することで、地域の課題解決や支援に取り組み、中学校・高等学校教員を含む社会人として広く地域社会に貢献できる人材を育成

<食環境マネジメント学科>

管理栄養士養成校として、産学官が連携して進める健康的で持続可能な食環境づくりをマネジメントとできる管理栄養士を育成

<子ども教育学科>

乳児期から児童期の子どもの発達や学びの連続性、子どもを取り巻く状況、地域や各関係機関との連携のあり方などを総合的に学ぶことで、保幼小連携の役割を担うことができる保育士・幼稚園教諭・小学校教諭をはじめとし、子どもやその周りの人々を支える人材を養成

取材等のお問合せ先

藤女子大学 企画広報室 (札幌市北区北 16 条西 2 丁目)

TEL : 011-736-5050 Mail : kikaku@fujijoshi.ac.jp